

## 中国河北省でのCDMプロジェクトにおける 日本政府承認の取得について

当社は、地球温暖化防止に向けた取り組みとして、中国河北省における風力発電による温室効果ガス削減プロジェクトに参加することとし、日本の企業が参加するCDM(※1)プロジェクトとしての日本政府承認申請を行っていましたが、9月7日(※2)、承認を取得しましたのでお知らせします。

本プロジェクトから得られるCO<sub>2</sub>排出権については、年間約12万tを期待しており、当社は、2008年から2012年までの5年間で、合計約59万tの排出権売買契約を締結しています。

本プロジェクトは、中国政府の承認を受けており、今後、国際連合の定める手続きを進め、CDMプロジェクトとして正式に登録を行う予定です。

当社は、従来から、環境問題への取り組みを経営の最重要課題の一つと位置付け、地球温暖化問題については、島根・上関両原子力発電所の建設推進、LNGの利用拡大をはじめ、様々な対策に積極的に取り組んでいます。

今後も、企業の社会的責任遂行の観点から、温暖化防止に向けた積極的な取り組みを展開してまいります。

以上

(補足)

※1 CDM: クリーン開発メカニズム

先進国が開発途上国と共同で、開発途上国内で実施した温室効果ガスの排出削減プロジェクトにより生じた削減量について、先進国の削減量に充当する制度。

※2 中国政府承認の確認を待っていたことから、本日の報道発表となったものです。

【添付資料】

 [プロジェクト概要\[PDF:151KB\]](#)

**【プロジェクト概要】****1. プロジェクト名**

河北省海興<sup>かいこう</sup>49.5MW 風力発電プロジェクト

**2. 概要**

中国河北省<sup>そうしゅう</sup>滄州市海興県の沿岸部において、49,500kW（各1,500kW×33基）の風力発電設備を建設する。

発電した電力（年間約1億1,500万kWh）は近隣の電力会社に販売し、化石燃料を利用した発電所からの電力を代替することにより、二酸化炭素の排出を削減する。

**3. プロジェクト参加者**

【日本】中国電力株式会社

【中国】河北建投中興風能有限公司

〔英語標記〕

Hebei Construction Investment Zhongxing Wind Energy Co., Ltd

**4. 排出削減量**

117,356t-CO<sub>2</sub>/年

**<実施場所>**

[地図出典：外務省ホームページ]